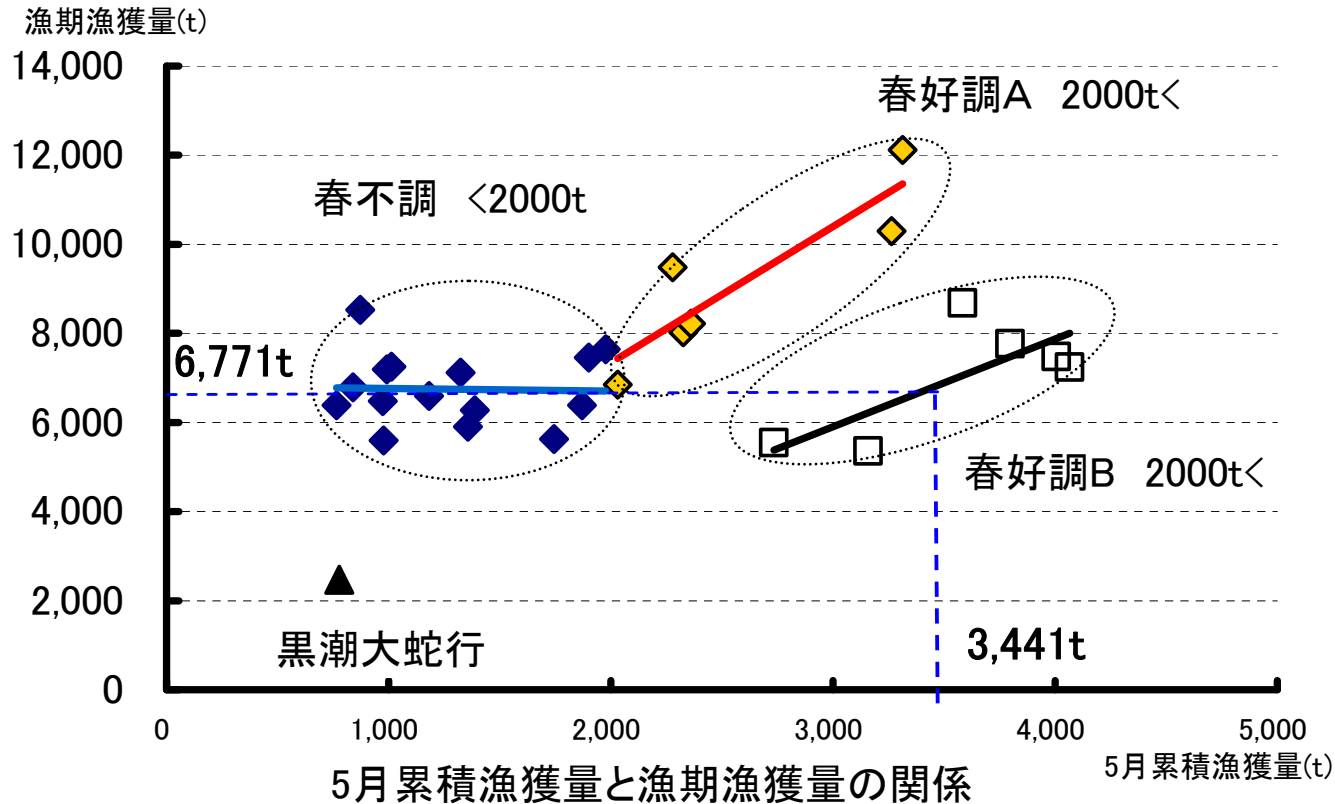


平成25年シラス情報(6) - 6月以降の漁況予測



・3月～5月までの漁獲量(主要6港)は3,441トンで前年(872トン)、平年(1,830トン)を大きく上回りました。4月上中旬以降、漁況は好調となりましたが、6月に入り、駿河湾、遠州灘とも漁況が低調になっています。

・【6月以降の今漁期の漁況予測】今年の漁獲パターンは春シラスが好調であるパターンのうち、Bパターンに分類されます。上図に5月累積漁獲量と漁期漁獲量の関係を4パターンに分けて示しました。春好調Bパターンでは5月までの累積漁獲量が多いほど漁期漁獲量が増えていきます。この関係から今期の漁獲量は6,771トン(6月以降の漁獲量は3,330トン)と平年の7,400トンを下回ると予想されます(矢印)。